

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371300191
事業所名	グループホーム みおつくし

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 年2回、地区の清掃に参加したり、池の掃除にも参加している。その折に町内の人達と話を交わしている。また、ホームの防災訓練に近所の人も参加し水消火器を使い訓練をし、炊き出しも行った。大型スーパーとは、防災の件で協力体制が取れている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 年6回行われ、町内会長、民生委員、いきいき支援センター職員などの参加がある。そのうち1回は避難訓練や炊き出しを行い、出席者にも参加してもらっている。愛犬の散歩時に来訪してくれる地域の人に会議の参加をお願いして承諾してもらい、地元の情報交換を行っている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） いきいき支援センター主催の福祉まつりに利用者の作品（書道、千羽鶴）を出品したり、歌を披露するなどして参加している。また、認知症サポーター養成講座をいきいき支援センターと協力して、法人内で開催したりしている。市町村主催の研修には、積極的に参加している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族の面会は多く、ホームのイベントにも出席率は良い。年に1回の1泊温泉旅行についてのアンケートは、事前に意向を確認している。全員の楽しそうな写真がホームに掲示されている。「みおつくし」ホームだよりを年に4回発行し、職員による手書きの手紙も送付している。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎				